平成１８年度 伊丹市行政評価　～事務事業評価編～

※事務事業名に【新規】の表記があるものは、H18年度から新たに開始された事業、【未実施】の表記があるものは、「これから５年間のまちづくりプラン」に位置付けがあり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。
※本記載内容は、評価表作成時点（H18年8月）のものであり、その後の状況変化などにより、公表時点において実施時期や事業費等が変更になっている場合があります。

事務事業コード	133503		
事務事業名	平和啓発事業	担当部局・課	市民部 国際・平和課
事業内容	7月8月の平和月間に『平和を考える夏』リーフレットを作成。また11月12月の人権月間に『人権ネットワーク』リーフレットを作成。市内小中学校の全児童・生徒に配布	事業開始(予定)年度	平成2年度
		事業終了(予定)年度	―
この事業の上位施策	これから5年間のまちづくりプラン	視点	支え合いでつくる「安全・安心」のまちを実現
		項目	きめ細かな地域福祉の推進
		施策	平和啓発・教育の推進
	⇒「これから5年間のまちづくりプラン」は、「第4次伊丹市総合計画」の後期5か年（H18～22年度）に計画的に取り組むべき具体的事業等を明らかにした事業実施計画です。 行政評価の実施にあたっては、各事務事業をこの計画体系に沿って整理しています。		

評価結果	B
	上位施策に対する貢献度はやや高く、効率性を点検した上で継続する。

上記評価結果は、事務事業の活動状況などに関する評価に同一施策内での各事務事業の相対的な評価等を加味して総合的に評価したものです。

事業の目的	総合的、効果的な平和・人権啓発活動を推進するために統一チラシを作成。伊丹市全体の取り組みとしてアピールでき、市内小中学校の児童生徒およびその保護者に配布することにより、事業参加者の増加を図る。	予算費目（複数の費目にまたがる場合は、主な費目を表示しています。）	（款）総務費 （項）総務管理費　（事項）平和推進事業費 （目）企画費

事業費等の概算

平成17年度（決算）				平成18年度（予算）			
事業費	341千円	財源内訳		事業費	393千円	財源内訳	
		国・県補助金等	―			国・県補助金等	―
		市　債	―			市　債	―
		その他（使用料等）	―			その他（使用料等）	―
		一般財源（市税等）	341千円			一般財源（市税等）	393千円
投入人員	0.30人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次の様になります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)		投入人員	0.30人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次の様になります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)	
人件費	2,570千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。		人件費	2,570千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。	
経費合計	2,911千円			経費合計	2,963千円		

活動指標

		計画と実績			
指標名（単位）	事業参加人数（人）	区分＼年度		H17年度	H18年度
意味・算式等	平和関連事業への参加者合計	計画値		15,000	15,000
		実績値		12,081	